

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013 箕面市坊島4-5-20  
みのおキューズモール2Fみのお市民活動  
センター内 箕面ユネスコ協会(メールボックス)  
E-mail sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp



◆ 目 次 ◆  
○ 活 動 報 告  
○ お 知 ら せ

♪ ホームページ折々に更新中!  
「箕面ユネスコ協会」  
で検索してください♡

## 2020年度 ユネスコ活動グッドプラクティス賞 受賞

**持続可能な社会の担い手を育む地域ユネスコ活動  
～ネットワークで創る支援活動や総合的な学習～**  
《受賞理由》

協会会員向け事業を行っている協会が多いが、箕面ユネスコ協会は類を見ないほどのレベルで他団体との協同事業を行っている。また、個々の会員のネットワークを事業につなげ、更にそこでの出会いから新たな事業につなげている。行動力を元に、様々な団体・人々を巻き込みながら、震災対応とアジア発展途上国理解をテーマに青少年向けの活動を多面的に展開。子どもたちや困っている人の為だったらすぐ行動という姿勢は、他ユネスコ協会・クラブのモデルと大いとなりうる。

全国に250以上あるユ協の中でも、箕面ユ協は発足して8年の小さな協会です。地域の方々、団体のみなさんとのつながりを頼りに活動を重ねてきました。今回、札幌ユ協、豊橋ユ協と並び、賞に選ばれたことを、協働してくださっているたくさんの方々と喜びたいと思います。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



つばさネットワーク・NPO暮らしづくりネットワーク北芝・熊本たんぼぼハウス・(特活)市民活動フォーラムみのお・気仙沼八瀬の学校・ネパールリシェール・NPOめぐみ Japan 福岡水田みんなの食堂…支援いただいたみなさんすべてに感謝いたします。

## ●箕面市立豊川北小学校 19年度5年生 & 20年度5年生●

### ～『豊北つながりプロジェクト』&『世界と出会おう』 完結編～



19年度末から20年度にかけて、コロナ禍のために学び方が制約され、先生方と知恵を絞った展開になりました。今号では、それらの学習の締めくくりを紹介させていただきます。

#### 19年度『豊北つながりプロジェクト』

ネパールの寺子屋の子どもたちに喜んでもらおうと、「日本を紹介する」昔話やゲーム、自然や文化の冊子など、たくさんの作品を作っていました。箕面ユネスコ協会では、それらの作品を現地の寺子屋に持参する予定でしたが、叶わないままに一年以上が過ぎ、卒業の日が近づいてしまいました。

そこで、国際輸送のサービスを使って、ネパールのカトマンズにあるNGO（20年度の5年生が、オンラインミーティングでお世話になった先生方です）に届けることにしました。卒業を前にした6年生のみなさんに会って、無事ネパールからのメッセージを伝えることができました。お世話になったたくさんの方々へ感謝いたします。

豊川北小学校の皆さん、箕面ユネスコ協会の皆さん

ナマステ。ネパールからこんにちは。

ネパール語や英語、日本語でメッセージを送ってくれてありがとうございます。

また、ネパールについても調べてくれてありがとうございます。

日本についての紹介、ゲームの説明など読んでいてすごく面白かったです。これだけのメッセージカードを書いたり、準備したりするのはすごく努力がいることだったと思います。

皆さんからいただいたメッセージは、ネパールの小学校クラスに今年4月から通う生徒さんに見せたいと思います（学校に行ったことがない子どもや中途退学した子どもへのクラスです）。

「世界寺子屋運動」を通じてネパールをサポートしてくれて、ありがとうございます。皆さんや日本人びとの支援によって、子どもや女性が寺子屋で学べるようになりました。

近い将来、豊川北小学校の皆さんや箕面ユネスコ協会の皆さんがネパールに来ることができることを願っています。皆さんを歓迎します。



#### 20年度『世界と出会おう』



1年間の学習は、一人ひとりが綴った素敵な冊子にまとまっていました。

♪自分ができることは、にがてなこととかでもしっかりと向き合い、しょうらい、自分が人とのつき合いがよくなるためとかにがんばったりしたい。そういうことを学べていない人もいると思い、いやでもぜったいにげたりしたらだめだと思いました。…

♪…実際に行って、お手伝いできることをしたいです。今は、書き損じはがきやぼきん活動だけど、将来はもっと困っている国を助けたいと思います。

20年度は、全校集会の場や各教室で「世界寺子屋運動」のことを伝えて書き損じはがきの回収をスタートさせることはできませんでした。それでも、オンラインを活用し、校長室のPCから全校のみんなへと精いっぱいメッセージを送ったそうです。



2月には、子どもたちからはがきを預かり、日ごに送ることができました。子どもたちには、大阪府ユネスコ連絡協議会から活動への感謝状を贈らせていただきました。みなさん、ありがとうございました。（大濱 淳子）





# ○～3・11を忘れない～東日本大震災復興イベント○

3月14日（日）午前11時から午後4 場所:かやのさんぺい橋

▽内 容 復興支援の特産品販売、防災啓発体験、アサンプション国際中学校高等学校の生徒によるコンサートビデオの上映と募金活動。

▽パネル展 3月7日（日）～14日（日）午前9時から午後10時 於 みのお市民活動センター

みのお市民活動センター（市民活動フォーラム箕面と協働するユネスコ活動）

日頃はみのお市民活動センターを拠点に市民活動を応援する立場で活動していますが、10年前の震災を機に、毎年坂口さんと共に東北を訪れるようになり、箕面ユネスコ協会の活動に深く関わるようになりました。

また、アサンプション国際小学校、中学校・高等学校の聖歌隊の皆さんにも募金活動やチャリティコンサートで協力いただき、毎年この時期に宮城県気仙沼への応援を続けているイベントです。このイベントを通じて、アサンプション国際中学校・高等学校は、ユネスコスクールの登録をされ、平和への活動を展開しています。

今回は、ここ数年毎年のように起こる災害に備えて「防災」を軸に、大学から「大阪大学災害ボランティアサークルすずらん」「梅花女子大学管理栄養学科」、企業から「大阪ガス株式会社」の協力が加わり体験型の「防災教室」を実施、さらにネットワークが広がりました。箕面ユネスコ協会のボランティア活動と深く関わる気仙沼の男山本店の菅原明彦さんやヤマヨ水産の小松武さん、山長 小野寺商店の小野寺由美子さんからのメッセージ動画を放映し震災から今を振り返って語っていただきました。また、国際アサンプション聖歌隊の金先生のメッセージとともに聖歌隊の歌声を動画配信させていただきました。

もちろん、箕面ユネスコ協会代表の坂口一美さんから、被災地支援への思いやユネスコ協会の活動紹介も動画配信し、多くの人たちに力強いメッセージを届けることが出来ました。（須貝 昭子）



箕面市の広報「もみじだより4月号の表紙に掲載されました！

# 震災から10年8回目のチャリティー物産



## ■震災から10年を迎えた今年で物産販売も8回目となりました！

2014年から毎年「3.11を忘れない復興支援イベント」に参加し、震災から10年を迎えた今年で物産販売も8回目となりました。被災地のものだからではなく美味しいものだからをスタンスに当初は5~6種類の物産を販売していましたが、年々その数も増えて、今年はずっとお世話になっている気仙沼の小野寺商店、小野寺由美子さんお勧めの品をはじめ、今までユネスコメンバーが現地に行き買って食べて美味しかったという品を取り寄せて、約20種類もの物産品が並びました。年々リピーターの方も増えて、「今年も買いに来

ましたよ」「さばチップはありますか？」等とお声掛けしていただき、ありがたく嬉しい限りでした。なかでも、坂口会長お手製の絶品「はらこ飯」は、数量限定で即完売、リピーター率NO1で、お買い上げただけの方はラッキーでした。おかげ様で沢山仕入れた物産品も完売しました。ありがとうございました。美味しい物に出会えたら皆さん笑顔になります。私達が被災地から笑顔をいただき、被災地を忘れない活動を今後も続けられればと思います。



(石橋 晴代)

## ■気仙沼の美味しい…

気仙沼の美味しい食材（私も大好きな物ばかりです）を皆様に知っていただきたいとの思いでお手伝いしています。完売した時の嬉しさは何とも言えませんね。これからも楽しく関わって行こうと思っています。(石橋 達)



## ● おめでとうございます ● 桃山学院教育大学の新学長に中西正人、元大阪府教育長、大阪教育大学理事・副学長が就任

ユネスコ国内委員も歴任され、現在、箕面ユネスコ協会の顧問でもあります。

中西新学長の就任ご挨拶の中で「厳しい時代を生き抜いていくためには、社会で通用する専門知識や技能をしっかりと習得するとともに、人の痛みが分かる、仲間と力を合わせる、そして苦しいとき、逆境のときでもへこたれることなく、前に進むことができるという三つが大切です。」との言葉に感動しました。これからのよろしく願いたします。



## お知らせ

★ 21年度の箕面ユネスコ協会総会を開催します。別紙にてご案内させていただいています。

